

科目名 単位・時間	基礎看護学 (15 単位 435 時間)		対象者	24・25 期生	
担当講師名	第一看護学科 専任教員 (臨床経験有) 非常勤講師 順天堂大学医療看護学部地域看護学 看護師		年次・時期	1 年次～2 年次	
概 要	<p>専門分野は、基礎分野、専門基礎分野の学習をふまえ、看護学を積み上げていく構成になっており、専門分野 I の基礎看護学は専門分野 II や統合分野の土台となります。</p> <p>基礎看護学概論は、看護学を履修する学生が最初に学習する専門科目であり、看護の基本概念や看護の対象である人間の理解など看護学全体の中核となる看護の本質について学びます。担当は、病院での臨床経験と多様な教育経験をもつ学科長が行います。</p> <p>その他、各看護学の基礎的な内容を精選し以下のような履修内容を計画しています。基本技術・生活援助技術・診療の補助技術・経過別看護は、当校の専任教員が分担して担当します。専任教員は全員 5 年以上の臨床経験を有し、看護実践力・教育実践力を維持向上するために毎年、様々な研修に参加しています。</p> <p>看護の研究的視点では看護における研究の意義と必要性を理解し看護研究の基礎を学びます。講師は、自身も研究活動に取り組んでいる順天堂大学の准教授が担当します。</p>				
科 目 構 成	科目名	基礎看護学概論	基本技術 I	基本技術 II	
	単位時間	1 単位 30 時間	2 単位 45 時間	2 単位 45 時間	
	学習 範囲	1. 看護とは 2. 看護倫理と主要概念 3. 看護の役割と機能 4. 看護の倫理 5. プロジェクト学習発表	1. コミュニケーション 2. 看護記録 3. フィジカルイグザミネーション 4. 安全・感染予防	1. 看護を展開する技術 2. 対象の願いを捉える 3. 変化する患者の状態に合わせた看護 4. 看護過程とは	
	科目名	生活援助技術			
		環境・活動・休息	食事・排泄	清潔	安楽・呼吸・循環
	単位時間	1 単位 30 時間	1 単位 30 時間	1 単位 30 時間	1 単位 30 時間
	学習 範囲	1. 環境調整の援助 2. 活動の援助 3. 休息の援助	1. 食事の援助 2. 排泄の援助	1. 清潔の援助	1. 安楽の援助 2. 呼吸を整える援助 3. 循環を整える援助
	科目名	診療の補助技術	経過別看護	看護の研究的視点	
	単位時間	1 単位 30 時間	1 単位 15 時間	1 単位 15 時間	
	学習 範囲	1. 検査 2. 与薬 3. 経管栄養	1. 急性期の看護 2. 慢性期の看護 3. 終末期の看護 4. リハビリテーション期の看護 5. 治療を受ける患者への看護	1. 研究の意義と目的 2. 研究方法 3. 文献検索の実際	
科目名	基礎看護学実習 I		基礎看護学実習 II		
単位時間	1 単位 45 時間		2 単位 90 時間		
概 要	<p>基礎看護学実習は 2 年次の後半から行われる各領域 (精神・成人・老年・母性・小児・在宅・統合) の臨地実習の基盤となる実習です。</p> <p>基礎看護学実習 I では対象の思いを知り、対象に合った日常生活の援助を行う必要性を学びます。基礎看護学実習 II では対象の願いを捉え変化する対象の状態に応じた看護を実践する必要性を学びます。</p> <p>基礎看護学実習 I ・基礎看護学実習 II は、当校の専任教員が指導にあたります。実習施設は、東京慈恵会医科大学附属柏病院と松戸リハビリテーション病院の 2 か所であり、それぞれの施設の臨床指導者及びスタッフが専任教員と連携を図りながら指導にあたります。</p>				